10を つくって たそう③

2けた＋1けた（しきを 2つに して たす）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・れいの 37+8は、うしろの 8を 3と 5に わけて、2つの しきで たすよ。
・1つめの しきの □は、2けたの かずに たして 10の まとまり（37+3=40）に なる かず。
・2つめの しきは、1つめの こたえに のこりを たす（40+5）。
・はじめの □2つに 40を うつし、+の あとの □に のこり（5）を いれよう。
・こたえは『こたえ』の □2つに、十の くらいを ひだり、一の くらいを みぎに いれよう。

れい 37+8　こたえ 45

1つめの しき（10を つくる）　37 + 3 = 40

2つめの しき（のこりを たす）　40 + 5 = 45

① 49+5　こたえ □□

1つめの しき（10を つくる）　49 + □ = □□

2つめの しき（のこりを たす）　□□ + □ = □□

② 68+7　こたえ □□

1つめの しき（10を つくる）　68 + □ = □□

2つめの しき（のこりを たす）　□□ + □ = □□

③ 24+9　こたえ □□

1つめの しき（10を つくる）　24 + □ = □□

2つめの しき（のこりを たす）　□□ + □ = □□

④ 73+8　こたえ □□

1つめの しき（10を つくる）　73 + □ = □□

2つめの しき（のこりを たす）　□□ + □ = □□

⑤ 56+6　こたえ □□

1つめの しき（10を つくる）　56 + □ = □□

2つめの しき（のこりを たす）　□□ + □ = □□